

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工医療科学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

参加希望者は10月6日16時までに、下記に連絡をお願いいたします。

記

1. 講 師 医療法人 聡歯会 長谷川歯科医院 理事長
長谷川 嘉昭 先生
2. 演 題 ～もし研修医時代にこんな話が聞けていたら～
(歯周治療と共に39年間の臨床から見てきたこと)
3. 日 時 令和8年10月9日(金)15時00分 ～ 17時00分
4. 場 所 7号館3階 第4講義室
5. 要 旨 学生時代の直観だけを頼りに就職先や必要な研修会を選んで自己流の歯科人生を送ってきた。当然、間違いや回り道の連続であったが、今思うとそれも必要な時間だったと理解できる。ただ可能なら、過去にさかのぼり、やり直したいことがある。それは「治療計画における戦略」である。歯科界は戦術が先行し過ぎて、患者の将来像を予測する戦略論が乏しい。本講演では小生の39年間の反省から、戦略に影響を与える臨床検査をキーワードに自己流戦略論を語ってみたい。「信じるか？ 信じないか？」は皆さん次第です。

総合診療歯科学分野 水谷 幸嗣

(連絡先 伊藤 里美 hatomi.adm@cmn.tmd.ac.jp)